第27回 日本福祉のまちづくり学会 全国大会 IN 札幌 大会プログラム 2024

■8月31日(土)

内容	セッション会場A				セッション会場B				セッション会場C				セッション会場D
会場	E棟304				E棟403				E棟404				E棟405
9:00～													
9:30～10:45	1-A-1	セッション1：移動・外出－1			1-B-4	セッション4：トイレ			1-C-7	セッション7：ユニバーサルデザインとまちづくり－1			
	1	郊外住宅に暮らした一般市民の高齢者等への移動支援の視点に関する調査分析	山田 稔	茨城大学名誉教授	1	トイレの機能分担についての有効性の検討	川内 美彦	慶応大学人間科学総合研究所	1	市街地形成地区における公園緑地のバリアフリーその現状と課題～三鷹駅ア・ゼロエリアを事例として～	山崎 健太	東洋大学大学院	
	2	日本の低炭素RV導入の成果と諸界～社会的イノベーションへの創造の役割の観点から～	梅 聡一郎	国土交通政策研究所	2	トイレのオールジェンダー利用に関する研究 その3 ジジジェンダー＋トランスジェンダーの職場や公共施設でのトイレ利用に関するストレス	高橋 本樹子	コマニー（株）	2	ユニバーサルデザインから考える地域の活性化に対する研究～み倉橋三田市フラワータウンを対象として	柳 尚吾	明西学院大学	
	3	認知バスを活用した高齢者移動による過疎地域への交通サービス提供の可能性～京都府京丹後市の事例を通じて～	坂本 淳	高知大学	3	トイレのオールジェンダー利用に関する研究 その4 ＴＴＴ＋トランスジェンダーの多機能トイレの利用実態と課題～	日野 昌子	株式会社LIXIL	3	分譲戸建住宅ファミリータウンの新たな「郊外」の形成における「ユニバーサルデザイン化」に関する研究（1）～フラワータウンの新しいバリアについての研究	西村 佑彩	明西学院大学	
	4	バリアフリーセンサ付きの音響ブイリーにおけるユーザビリティの現状と課題 ～「聴覚版バリアフリーガイドライン」に基づく実態調査を通じて～	高橋 徹	公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団	4	パブリックトイレにおける歳位変換型乗りまず利用者の排泄時の介助行為発現の研究（第３報）	嶋崎 聡子	TOTO株式会社	4	分譲戸建住宅ファミリータウンの新たな「郊外」の形成における「ユニバーサルデザイン化」に関する研究（2）～新総広場の活性化のためのユニバーサルデザイン化における研究～	竹本 日向子	明西学院大学	
	5	物流を兼ねたLD車両モビリンクと共用化に向けた安全調査及び事業機運の研究	田中 規美	東京都市大学大学院	5	車椅子使用者用便房における利用動作と空間寸法に関する研究	大野 さやか	TOTO株式会社	5	分譲戸建住宅ファミリータウンの新たな「郊外」の形成における「ユニバーサルデザイン化」に関する研究（3）郊外住宅地居住者の属性についての研究	高橋 建大	明西学院大学	
10:45～11:00	休憩15分												
11:00～12:30	1-A-2	セッション2：移動・外出－2			1-B-5	セッション5：制度・市民活動－1			1-C-8	セッション8：ユニバーサルデザインとまちづくり－2			
	1	小松市ライドシェア導入の経緯と今後の課題	森口 将之	株式会社モビリティ	1	イギリス平等法と建築環境制法 ～アクセシブルな建築環境整備のための法的制度	丹羽 太一	東京大学大学院経済学研究科	1	分譲戸建住宅団地公園のユニバーサルデザイン化に関する調査研究(1)～公園のアクセスを中心として～	小林 怜奈	明西学院大学	
	2	自動車技存社会と社会的排除の関係に関する考察:沖縄本島中南部都市圏を対象として	上野 陽浩	東京大学大学院工学系研究科	2	四つのバリアの再考:8カ国の国際比較を通じた考察	土屋 亮人	金沢工業大学	2	分譲戸建住宅団地公園のユニバーサルデザイン化に関する調査研究(2)～公園施設の利用を中心として～	中村 芳梨	明西学院大学	
	3	病院の車椅場の利用状況～タクシー等の利用に着目して～	岡嶋 智沙	富山大学	3	障害者のための住宅政策の変遷 ～研究者へのインタビュー調査から～	樋谷 佑紀	神戸学院大学総合リハビリテーション研究所	3	クリエイティブな小学校再編の事例からみたインクルーシブ化に関する研究(1) ～統合された小学校の空間分析を通じて～	柳田 あかり	明西学院大学	
	4	「電動車椅子版GJ型」の開発とモニタ評価実施	小保 栄生	福祉の本当づくり研究所	4	差別解消法は日本をUDにできるか ～ADAと比較しながら～	柳田 千佳	株式会社ユーディット	4	クリエイティブな小学校再編の事例からみたインクルーシブ化に関する研究(2) ～多機能化された小学校の空間分析を通じて～	青地 伸馬	明西学院大学	
	5	同行援護従事者養成研修カリキュラム改定の背景と課題	青木 慎太朗	大阪公立大学	5	地域間多当見市のバリアフリー政策の経緯と課題に関する考察	鍾野 友彦	中部大学	5	分譲戸建住宅団地公園内の子どもたちの「インクルーシブ」に関する研究 ～地域の特定保育所と一般子育て世帯を一体運営する事例を通じて～	山田 航洋	明西学院大学	
	6	恢復過程特性のある一学生による移動経路の選択条件 距離と回避場面における報告指標と王寺駅前の関係のケーススタディ	丹羽 栄生	中央大学	6	よくする会-名義 人まちを再-ゼンドレア ～愛知のバリアフリーの軌跡	平山 晶士	BIF アナリスト	6	医療機関の地域への開き方と地域に開くことの効果	大谷 匠	東京福祉大学	
	昼休憩60分												
13:30～15:00	1-A-3	セッション3：移動・外出－3			1-B-6	セッション6：制度・市民活動－2			1-C-9	セッション9：観光・公園			
	1	福島県における福祉避難所の運営計画に関する研究 ～カームダウンスペースの設置・運用状況の分析～	高阪 玲奈	日本大学	1	中野区における UD評価－合理的しくみづくりに向けた試み	菅田 良美	南京平成大学	1	障害等のある旅行者に対する観光旅行者の意識と その背景に関する研究	鈴原 志子	東京保健医療専門職大学	
	2	共同生活援助でのカームダウンスペースの導入に関する経過報告と課題 ～強度行動障害者のパニック緩和への有効性の示唆	木村 正子	名古屋工業大学	2	中野区における「2040年問題」の考察～就職氷河期世代を視野に～	石井 大輔	中野区役所	2	旅行困難者の高原遊び「トライアル－旅行困難を解決するユニバーサルツーリズム支援のための実証－	久保 雅義	百年文化継文専門職大学	
	3	多様な被害形態性犯人の環境支援(1) ～空港内カームダウンクールダウン室の有効性の比較評価	高橋 詩歌	北星学園大学	4	地域における福祉のまちづくり活動の開かれた土壌開性 その2	野田 りこ	福岡大学	3	移動困難者の視覚触情行士観光地への適応・ロイヤリティの要因	村山 樹	宗波大学大学院	
	4	知的障害者の公共交通利用困難時に必要な支援と配慮する側の実践 ～福祉サービス事業者と公共交通事業者を対象とした調査から～	三村 泰広	公益財団法人豊田会交通研究所	5	放置自転車を少なくする駅前商店街における市民主体の自転車放置対策の展開事例	川口 詩乃	国士舞大学大学院	4	障害のある子どものための「動物を介した社会教育施設」に関する研究 ～ドリームナイト・アット・ザ・ズーの取り組み事例～	増田 南高	日本女子大学建築デザイン学部	
	5	知的障害者の公共交通利用時に必要な支援と配慮する側の実践 ～福祉サービス事業者と公共交通事業者を対象とした調査から～	野下 浩平	聖学院大学総合人間科学部 キャンパス	6	視覚障がい者の暮らしを豊かにするユニバーサルデザインバッグの開発	原巳 佳奈恵	大阪保育大学 社会福祉センター	5	誰もがともに歩び成長できる場としてのインクルーシブ公園への利用調査	鈴木 雄	北海学園大学	
	6	知的障害者の公共交通利用時の特別講ふ教育の状況 ～知的障害者の保護者を対象とした調査から～	小塚 みすず	神戸市立工業高等専門学校					6	横浜市のインクルーシブ遊具広場小事自然公園の利用実態について	向村 顕	横浜市教育コンピュータ－センター	
15:00～15:15	休憩15分												
15:15～16:45	支部主催研究討論会 同じ時を過ごす、ユニバーサル・アクティティの仕組み				研究討論会1 特別支援教育と就労(障害のある人たちの就労に関する特別委員会)				研究討論会2 Universal MaaSの社会実装と課題(人に優しい情報研究委員会)				研究討論会3 誰もが助かる社会を創るには:被災半島地域の実態を踏まえ自日比較- (災害研究・支援委員会)
17:00～18:00	学会賞 授賞式（A棟 A106）												
18:00～20:00	交流会(A棟 学生食堂)												

第27回 日本福祉のまちづくり学会 全国大会 IN 札幌 大会プログラム 2024

■9月1日(日)

内容	セッション会場A				セッション会場B				セッション会場C				セッション会場D
会場	E棟304				E棟403				E棟404				E棟405
9:00～													
9:30～10:45	2-A-10	セッション10：設備・用具・ものづくり			2-B-11	セッション11：防災・安全・地事者－1			2-C-15	セッション15：教育・人材育成			
	1	2重カフス事故誤嚥を解決するものづくり方法論の提案と製品開発の取り組み	小山田 全吾	SOLIZE株式会社	1	AFN概念を援用した新たな避難所の検討(その1)	藤実 公秀	大阪大学大学院人間科学研究科	1	大学生の環境に関する経験・意識・態度に関する研究 ～日本と カナダの二国間比較研究 その2～	菅原 麻衣子	東洋大学	
	2	ユーザーの負担軽減を考慮した改ここも評価の検討	高田 基夫	大阪公立大学 生活科学部	2	AFNの概念を援用した新たな避難所の検討(その2)	石原 裕子	東北福祉大学	2	障害学生への合理的配慮に関する事例研究:特定排要がない地方私立大学の場合	土屋 喜人	金沢工業大学	
	3	片麻痺者の防ぐ沢の通行に関する実験 ～麻痺側と器の開き方が通行に与える影響～	小崎 紀夏	日本福祉大学	3	自宅半島地震での高齢者や障害者の避難	高橋 本樹子	コマニー（株）	3	大学でのリ学習支援における視角のある学生の権利擁護に関する研究 ～学ぶための合理を受けるを保障の観点による調査整理	丹羽 幸生	中央大学	
	4	ADHDまたはその傾向がある成人女性の家事動作の困りごとを改善するための住環境整備	牧野 信晴	日本工業大学	4	豊田市住吉地区の障害者・高齢者に対する災害支援の体制と課題～防災半島地震支援協への提言を通じ調査から	中子 葉真子	公立小松大学	4	建築・都市・交通・土木 関連学科におけるバリアフリー・コンピュータリテイ教育の実態調査	松田 彩佳	日本女子大学大学院	
	5	視覚障害者事業所における音環境と音サイン	武倉 圭	UCNU（Universal Design Network Nagoya）	5	宅地内における福祉避難所の運営計画に関する研究～要配慮者受入時における生活環境の分析～	山田 義文	日本大学	5	建築系高校大学における コンピュータリテイ教育の現状について その2	泰名 ゆかり	日本女子大学	
10:45～11:00	休憩15分												
11:00～12:30	研究討論会4 障害がある学生が大学生活の中で受ける「学ぶための支援」に関する研究 (障害のある人の権利擁護に関する特別研究委員会)				2-B-12	セッション12：防災・安全・地事者－2			2-C-16	セッション16：案内・誘導・情報提供			
					1	当事者のエンパワメントを目ざしたフォアボスカレー活動とインクルーシブなまちづくり 平和公園をめぐるレーベンスヒルフェ パンベルクの取り組みと課題	紀伊 実喜	甲組田大学大学院	1	在留外国人の交通機関利用時における困難と課題整理	北川 博巳	名寄大学	
					2	メジャーリーグ球場の施設と合理的配慮(実体験から)	和原 淳	(特非)緑やかまちづくり	2	鉄道駅における乗換経路等のバリアフリー情報提供の実態と課題	吉田 雅俊	公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団	
					3	地方都市のスポーツ施設整備における当事者参画の課題	高橋 橋平	東洋大学工業技術研究所	3	多機能に配慮した3次元でのサイン視認性評価システム	城戸 大輝	恵典建設株式会社	
					4	都市災害に備えた地域住民の防災意識に関する調査研究	細川 和彦	北海道科学大学	4	老当者含 点検を想定したモバイル端末搭載LiDARによる路面計測の開発	江守 央	日本大学理工学部	
					5	サービス付き高齢者向け住宅の地震リスク-事業形態からみた避難計画の課題	天野 圭子	大阪産業大学	5	視覚障害者用トイレ誘導ラインの印象評価と効果 -視覚障害者のユニバーサルデザイントイレ機能に関する研究 その3	老田 智美	公立鳥取環境大学	
					6	耐震性能向上のために中以り地震税導入を	石崎 敏	静岡文化芸術大学名誉教授	6	歩行者を対象としたブロック系舗装の歩さやすさと性能指標の開発	山中 充一	日本大学理工学部交通システム工学科	
12:30～13:30	昼休憩60分												
13:30～15:00	研究討論会5 発達障害や認知症者など外からは見えにくい障害者の空港・航空機利用 (事業委員会)				2-B-13	セッション13：地域社会・施設			2-C-17	セッション17：支援システム・機器			
					1	中高年齢北海道住民における相本生活予定の関連要因の検討	樋口 秀彦	北海道科学大学	1	高齢者の身体的虚弱化の発見を容易にする簡易型フレイル計測機器の開発	福井 克也	兵庫県立 福祉のまちづくり研究所	
					2	郊外住宅地における住民同士の支え合い活動に関する報告	高橋 麻紀	東京大学高齢社会総合研究機構	2	高齢者施設の共用空間における見守り支援のための離床センサシステムの検討	大森 清博	兵庫県立福祉のまちづくり研究所	
					3	認知症への理解促進のための対話型アイテア発想ワークショップに関する研究	吉有 勝子	国立大学法人埼玉大学	3	公連で電動アシスト4輪型移動支援機器の開発 ～定量的な身体的負担の評価手法の試み～	李 虎金	新潟工科大学	
					4	視覚障害児を対象とした放課後等デイサービスの子どもの行為と空間 ～新汽私施設の観察調査～	牛木 彩子	国際医療福祉大学	4	低コストQHDS受信機を使用したハンドル型電動車椅子の挙動計測における利用可能性について	井上 義仁	日本大学	
					5	児童相談所一時保護所の定員に関する論考	阪東 美智子	国立保健医療科学院	5	Omniverseを用いた車椅子の移動性予測	岡 拓樹	立教大学大学院	
					6	子ども施設の管理スペースの実態と職員の適応度に関する研究	藤井 聖咲	工学院大学	6	通学路における物理的デバイス設置が自転車交通に与える影響	小林 千恵	豊田工業高等専門学校	
15:00～15:15	休憩15分												
15:15～16:45	研究討論会6 パリ・ロンドン・東京のオリパラのレガシー(事業委員会)				2-B-14	セッション14：施設・経営 (15:15-16:15)							
					1	神経難病の人々の暮らしの場づくりへの取組み その01	岡崎 耕佑	ケアスタディ株式会社					
					2	介護職員の就業条件－賃金構造の特徴に着目して－	森前 茂治	日本福祉大学					
					3	介護職員の定着に関連する要因の検討－仕事満足度に注目して経時的調査－	廣野 正子	愛山女子大学					
					4	本邦学位進行家族の気象ストを低減する博物館・美術館の配置に関する研究	宮崎 千重	奇良女子大学					
					2-B 特別	特別課題セッション (16:20-16:45)							
					特1	展覧・博物館・美術館のバリアフリーと芸術鑑賞の多様性についての研究	大坂 晴希	日本大学					